

# 県内企業 大学に魅力PR

## 「Mラボ就活」交流会に40人



40人が参加した「Mラボ就活」の交流会  
＝神戸市中央区東川崎町1

兵庫県の優良企業と大  
学生の就職マッチングを目

指す「Mラボ就活」（神戸新聞社主催）の交流会が、神戸市中央区の神戸新聞社で開かれた。大学のキャリアセンターと企業の採用担当者計40人が参加。企業側が自社の事業内容を説明するなど、情報交換を進

めた。

Mラボ就活は2024年12月に始まった。BtoB（企業間取引）主体の企業が持つ隠れた魅力など、地域に密着した就職情報を発信している。今年には既に参加企業15社の情報を新聞紙面に掲載し、タブロイド版を大学キャリアセンターなどに配布した。神戸市内の大学に設置したデジタルサイネージ（電子看板）でも企業の情報を流している。

交流会は昨年に続く2回目、参加企業のうち13社と、サイネージ事業で連携する2社の採用担当者が出席。大学や高専の職員らに、自社の事業内容や福利厚生などを紹介した。少人数のグループに分かれ、さらに詳しい情報を交換する場も持った。

コープこうべ（神戸市東灘区）人事部の池田裕一さんは初めて交流会に参加。

「奨学金制度への対応など他企業の取り組みは参考になった。今後の採用活動に生かしたい」。神戸市立工業高等専門学校（同市西区）副校長の春名桂さんは「採用実績のない企業に対するPRが不足していた。そうした企業とも積極的に交流したい」と話していた。

Mラボ就活に関する問い合わせなど詳細はホームページQRコードから。

